

〈調査報告〉

## 高知大学派遣留学の現状 —米国派遣留学英語研修プログラムの提案<sup>(1)</sup>—

藤 崎 好 子

### 要 旨

高知大学の留学生対策の現状は、受け入れ留学生と派遣留学生間の数的アンバランスが著しく、交流提携校への交換留学制度による数少ない派遣留学以外に、全学対象の単位認定を伴う海外英語研修は実施していない。現在、多くの大学が海外英語研修を実施しているが、本学は必修科目としての「大学英語入門」と「英会話」があるものの、卒業後の実社会で使える実用的英語運用能力の育成に十分とは言い難い。総合教育センター修学・留学生支援部門は、2007年3月、米国東部ニューイングランド地方において大学英語教育事情調査を行い、海外英語研修先として相応しい大学及び付属英語教育機関3校を選定して、本学独自の英語研修プログラム実施の可能性を探った。研修実施を打診した米国3校の英語教育カリキュラム内容と、本学の共通教育外国語分野英語カリキュラムとを勘案し、夏期・春期長期休暇期間に実施可能な米国派遣留学英語研修プログラム試案と、単位読み替え可能な英語研修実施案を提言する。

### 【キーワード】

学生海外派遣留学制度、海外英語研修プログラム、単位認定、米国ボストン近郊大学英語教育カリキュラム

### 1. 留学生受け入れと派遣留学の現状と課題

日本国内の留学生は、アジア地域からの留学生が全体の90%を占め、受け入れ留学生総数は2006年5月1日時点で117927人であり、前年2005年と比べると3885人減少している。高知大学では、2006年10月1日時点で、世界27ヶ国177名の留学生が各学部・研究科に在籍し学んでおり、10年前の1997年当時(96名)と比較すると、総数で1.8倍の数である。一方、高知大学から海外の大学に留学する派遣学生数は、2006年10月1日時点で10名であり、過去10年間の派遣留学生数の推移は、表1)のように最多年度時でも17名で、受け入れ留学生177名と比べると、その数的不均衡が著しいと言わざるを得な

い。派遣留学国は、表2)に示すように、総数では英語圏(米・豪・加)への派遣がアジア圏(タイ・中国・韓国)への派遣よりも多いものの、「ジョン万プログラム」等による医学部からの派遣を除けば、英語圏への派遣留学生は過去5年間に各年度0～3名と極めて少ないのが現状である。

表1) 受け入れ及び派遣留学生数の推移

学年度	2006 H18	2005 H17	2004 H16	2003 H15	2002 H14	2001 H13	2000 H12	1999 H11	1998 H10	1997 H9
受け入れ総数	177	163	175	141	132	115	112	104	101	96
提携校派遣総数 (公費派遣) (私費派遣)	10	17	10	5	10	7	8	5	6	2
	1	1	1	1	1	2	2	1	4	1
	9	16	9	4	9	5	6	4	2	1

表2) 派遣留学先

学年度	2006 H18	2005 H17	2004 H16	2003 H15	2002 H14
英 語 圏	8 (7)	13 (11)	9 (6)	4 (4)	8 (5)
ア ジ ア 圏	2	4	1	1	2
派 遣 総 数	10	17	10	5	10

注) 括弧内は医学部(ジョン万プログラムを含む)

本学における派遣留学・海外研修への取組は、主に医学部・人文学部等の部局単位で行われており、医学部の「ジョン万プログラム」以外では教員個人のつながりと判断で実施され、大学全体の組織的派遣体制は未整備であると言わざるを得ない。本学の英語圏交流提携大学はアメリカ・オーストラリア・カナダに各1校ずつ計3校のみで、交換留学生として派遣留学できる学生数は限られており、交換留学派遣条件として一定のTOEFLスコア条件等を満たさなければならない。英語圏留学を希望する学生は全学的に極めて多く、そのほとんどは旅行社等が仲介を手がける語学学校へ留学しているのが現状で、筆者がこのような語学教育機関への夏期・春期短期留学に対するの助言及び入学手続き等の支援をした学生だけでも、2001～2006年度6年間で100名以上に上る。このような交流提携校以外の大学及び語学学校等英語教育機関への所謂「語学留学」は、多種多様な異文化活動を体験し、実践的英語運用能力が向上したとしても、高知大学の英語関連科目として単位認定さ

れず、学生にとっては英語留学の動機を減少させる結果となっている。学生の「留学で実践的英語運用能力を身につけたい」という動機を最大限に生かし、学生海外派遣を本学の国際戦略の一環として位置づけるならば、質を伴った量を確保できるよう、全学的派遣留学制度の策定と派遣留学プログラムの早急な実施が求められる。

## 2. 米国大学現地調査

2007年3月1日から3月8日までの8日間、本学の交流提携校以外の海外英語研修先として相応しい大学及び付属英語教育機関を選定するため、米国東部ニューイングランド地方において大学英語教育事情を調査した。今回の調査対象として米国東部にあるマサチューセッツ州ボストン市近郊の公私立大学を選んだのは、1) 交流提携校のカリフォルニア州立大学フレズノ校が米国西部にあるため、米国東部の大学への留学機会もあることが望ましい、2) 歴史的に米国発祥の地である、3) ハーバード大学やMIT（マサチューセッツ工科大学）をはじめとする多くの名門校に囲まれ、世界の頭脳が集積した学問の街として知られている、4) 文化面ではクラシック音楽・バレエ等、芸術性の高い街として多くの観光客を魅了し、ビジネス面でもハイテク産業やバイオテクノロジー研究のメッカで日系企業が多数進出している、5) 米国内では比較的安全で、公共交通機関が発達しており生活環境が極めて良好である、等の理由からである。現地調査では、まずマサチューセッツ州ボストン市内及び近郊の大学から、表3) に示す38校の資料収集を行い、その中の20校（表3 # 1～20）とコンタクトを取って得た情報を比較検討した。次に、その中から選んだ10校（表3 # 1～10）を現地訪問して、それぞれの大学英語教育機関の留学生担当部局教職員と面談し、学生数・在籍者出身国・カリキュラム内容・教員の取得学位等の資格・文化活動内容・図書館・インターネット設備・宿泊施設・公共交通機関へのアクセス・周辺環境の安全・留学費用等、本学独自の英語研修プログラム立案にあたって重要と考えられる各項目について説明を聞いた。また、授業参観や世界各国からの留学生達との意見交換を行い、学内施設や宿泊施設となる学生寮等を見学した上で、本学独自の英語研修プログラム実施協力の可能性について打診した。

表3) ボストン近郊の大学及び英語教育機関

1	Pine Manor College: English Language Inst. (ELI)
2	Harvard College: New England School of English (NESE)
3	Suffolk University: English Language Services
4	Boston University: CELOP
5	Mount Ida College: English Language Inst. (ELI)
6	Salem State College: Center for International Education
7	Bunker Hill Community College
8	Northeastern University
9	Dean College: Aspect
10	Olin Center for International Study
11	University of Massachusetts in Boston
12	Tufts University: English Language Program
13	Bridgewater State College
14	Lesley University
15	Emmanuel College
16	Stonehill College
17	Weaton College
18	OISE English School
19	EFL English School
20	International Language Services
21	Int'l Language Institute of MA
22	Learn English in Boston
23	American Language & Culture Institute (ALCI)
24	EF Institute
25	Super A English Program for Int'l Students
26	The JVS School of English
27	Thoreau Language Inst. of English
28	Approach Int'l Student Center
29	ELS Language Center
30	Int'l Language Service (EF)
31	Boston Academy of English
32	Berlitz Study Abroad
33	Boston School of English: Intensive English
34	Free Monthly ESL Class
35	Language Studies Int'l
36	Kaplan English Programs
37	American Language Programs, Inc.
38	Ross Mason ESL World

3. 海外派遣留学米国英語研修プログラム試案

従来の海外語学研修は、派遣先大学で派遣学生20余名全員を同じ一つのクラスで授業するという研修が多く、本学で90年代に2回実施された交流提携

校カリフォルニア州立大学フレズノ校への夏期短期英語研修も同様の方式で行われた。この方式では、1) 派遣学生間の英語能力に格差があり、各学生の能力に応じた適切な授業展開が困難である、2) クラス内外で日本語を使用してしまう、3) 他国からの留学生との交流機会が少なくなる、4) 日本人学生だけの集団で行動しがちになり、異文化環境における自律の機会を逸しがちである、等のデメリットがあり、本学の英語研修プログラムとして推奨し難い。これらの問題点が極力排除されるような授業方式が取られていることに重点をおいて検討した結果、今回調査した英語教育機関の中から派遣先機関として、Pine Manor 大学 (ELI)、Harvard 大学 (NESE)、Suffolk 大学 (ELC) の3校 (表3 # 1～3) を選定した。この3大学の留学生対象英語カリキュラムでは、プレースメントテストによるクラス編成がなされ、各学生がそれぞれの英語能力に合ったクラスで、他国からの留学生と一緒に授業を受ける英語研修プログラムが可能である。3大学の留学生担当部局長からは、実施時期等を含めて本学の英語研修が組み込めるように協力するとの合意を得た。それぞれの大学の現行英語教育カリキュラム概要は、表4)、表5)、表6) に示す。

本学の授業及び長期休暇期間と派遣期間の調整等を考慮し、表7) に示す英語研修プログラムを提案する。参加対象学生は全学部全学年とし、本学の授業期間及び年間行事と重複しないように、実施時期は長期休暇期間の夏期8～9月と春期2～3月の間の4～6週間を充当する。研修期間中は、原則として午前中に Grammar Structure & Usage, Vocabulary & Pronunciation, Reading & Writing, Conversation & Listening, Business Communication 等の英語の授業 (表4～6参照) を、午後は美術館や名所訪問・観劇・スポーツ観戦等各種文化活動<sup>(2)</sup>を行う。宿泊は食事付きホームステイ、又は学生寮で、日本人以外の留学生との2人部屋である。クラス編成はオリエンテーション時のプレースメントテスト結果によってなされ、各国からの留学生と同様に各学生の英語力に相応しいクラスに編入される。研修参加者学内募集に当たっては、特に参加人数を限定する必要はなく、希望すれば希望者全員が参加することも可能である。授業料・宿泊料・申込金・空港出迎えを含む諸費用概算は、外国為替事情等により多少の変更はあり得るが、4週間研修で約27～31万円程度、6週間研修で約36～45万円程度で、別途航空運賃が必要となる。

表4) Pine Manor College

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00-10:45	Applied Grammar				
11:00-12:30	Reading & Writing	Speaking & Listening	Reading & Writing	Speaking & Listening	Reading & Writing

Level 1-5 (Beginner, Elementary, Low Intermediate, High Intermediate, Advanced)

表5) Suffolk University

Time	Section	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00-10:40	A	Grammar structure & Usage				
11:00-12:45	B	Conversation & Listening	Vocabulary & Pronunciation	Conversation & Listening	Vocabulary & Pronunciation	Conversation & Listening
13:45-15:30	C1	Reading & Writing				
	C2	Reading & Writing	Elective	Reading & Writing	Elective	Reading & Writing

Level 1: Beginner to High Beginner Levels

Level 2: Intermediate to Advanced Levels

表6) Harvard University

Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Level
9:00-10:30	Grammar & Idioms Grammar for TOEFL					1-10 8-10
11:00-12:30	Conversation & Listening Business Communication Intensive Listening Listening & Speaking for TOEFL					1-10 8-10 8-10 8-10
13:45-15:15	Reading & Writing Reading & Writing for Business Reading & Writing for TOEFL					1-10 8-10 8-10
15:30-17:00	— At The Cooler Legal English —	Pronunciation — Legal English University Prep	— At The Cooler Legal English —	Pronunciation — Legal English University Prep	— — — —	1-10 7-10 8-10 8-10

Level 1-10

表7) 英語研修プログラム案概要

派遣大学	Pine Manor 大学 (ELI)		Harvard 大学 (NESE)	Suffolk 大学 (ELC)	
実施時期	8-9月: 4週間 2-3月: 6週間		9月: 4週間 3月: 4週間	8-9月: 4週間 2-3月: 6週間	
授業期間	8月27日-9月21日 2月18日-3月28日		9月4日-9月28日 3月3日-3月28日	8月20日-9月14日 2月18日-3月28日	
授業時間数	英語24時間/週 各種文化活動		英語20時間/週 各種文化活動	英語20時間/週 各種文化活動	
互換単位数	4週間研修: 4単位 6週間研修: 6単位		4週間研修: 4単位	4週間研修: 4単位 6週間研修: 5単位	
宿 泊	学生寮・ホームステイ 19食/1週 (週末2食/日)		寮・ホームステイ 2食/1日	ホームステイ 2食/1日	
期間	4週間	6週間	4週間	4週間	6週間
授業料	\$1170	\$1755	\$1000	\$950	\$1425
宿 泊	\$1170	\$1755	\$950	\$925	\$1350
その他	\$220	\$220	\$225	\$220	\$220
費用合計	\$2560	\$3730	\$2175	\$2095	\$2995
\$@120円	約¥31万	約¥45万	約¥27万	約¥27万	約¥36万

注) 別途航空運賃が必要である。

#### 4. 英語研修の単位認定と提言

海外英語研修プログラムを実施するに当たっての最重要事項は、単位読替を可能にすることと、学内各部署及び全学学生に周知させることである。単位読替に関しては、「海外英語実習」等の新科目を設定するか、そうでなければ、例えば、表8) に示す共通教育の英語関連授業科目を適宜組み合わせ、研修期間に応じて4~6単位程度を既存の授業科目に読み替えて単位認定することが考えられる。

表8) 単位読替科目例 (案)<sup>(3)</sup>

科目区分	分野・区分	授業科目	授業種別	単位数
基礎科目	na	「大学英語入門」	演習	2
		「英会話」	演習	2
教養科目	外国語	教養教育英語「総合英語」	演習	2
		教養教育英語「国際英語」	演習	2
		教養教育英語「英会話」	演習	2
基礎科目	人文・教育 分野 (外国語)	「基礎教育英語Ⅰ」	演習	2
		「基礎教育英語Ⅱ」	演習	2
		「基礎教育英語 EPIC1A」	演習	1
		「基礎教育英語 EPIC1B」	演習	1
		「基礎教育英語 EPIC2A」	演習	1
		「基礎教育英語 EPIC2B」	演習	1
		「基礎教育英語 EPIC3A」	演習	1
「基礎教育英語 EPIC3B」	演習	1		

現在、中国・四国地区の国立大学法人の中で単位読替可能な海外英語研修を実施していないのは高知大学のみである。高知大学が学生の海外派遣を大学の国際戦略の一環として位置づけ、全学的派遣留学制度がスムーズ且つ継続的に実施されるため、海外英語研修実施に関して次の a)～h) を提言したい。

- a) 研修実施については、各年度の「シラバス共通教育編」に記載し、単位読替可能な海外英語研修プログラムの存在を全学周知させる。
- b) 共通教育科目としての「海外英語研修」を一つの英語科目と位置づけ、他の科目同様に担当教員を決めた上で、研修事前・事後指導及び各種手続き指導等を行う。
- c) 研修参加学生募集は、総合教育センター修学・留学生支援部門が窓口となり、各部局の新年度開始時のオリエンテーションや学内HP等で広報した上で、参加希望学生の各種手続きを支援する。
- d) 原則として、教職員による高知からの同行引率は行わず、各学生が日本から個別に出発し、現地到着後は現地担当者が各種支援業務を行う体制を整えていく。
- e) 現地担当者は、米国到着時の学生出迎え・宿泊先への送迎・学生の生活面の助言及び相談・トラブル発生時の対応・派遣校での成績及び研修修了証明書等の発行手続き・派遣大学及び英語教育機関の担当者とのリエゾンとしての業務を行う。
- f) 現地担当者は、英語及び日本語両言語での業務遂行が可能で、且つ日米両文化にも精通していることが必須である。
- g) 現地担当者は、高知大学の非常勤講師と同等の立場にあるものとし、毎年度の実施に関して報告を行う。
- h) 2008年度(平成20年度)での初回実施を試み、毎年度定期的の実施する。

## 5. おわりに

高知大学総合教育センター修学・留学生支援部門の事業として実施した今回の調査は、本学の国際戦略としての学生派遣留学促進に向けての大きな一歩となるものである。高知大学には、「地方都市高知」国際化への牽引役を担う役割が求められていることは言うまでもない。ここで提案する海外英語研修プログラムは、本学学部学生はもとより、県内外の他大学との合同企画



として、或いは本学教職員の語学研修の機会として、また、対象を一般市民へ広げ、地域貢献を担う生涯学習教育公開講座の一環としても拡大実施可能である。このような海外英語研修により学生の英語運用能力が向上すれば、その次のステップとしてTOEFL<sup>(4)</sup>スコアを条件とする交流提携校への正規交換留学や、各種団体が提供している大学生及び大学院生海外派遣留学奨学金獲得が、本学学生にとってより実現性の高いものとなるだろう。更には、学生のインターンシップ制度を国内のみならず国外でも展開する可能性も見えてくるであろう。海外英語研修プログラムを足掛りとして全学学生の英語運用能力の底上げを図り、各分野における更なる高等教育機会を提供して、21世紀の国際社会で活躍できる専門性に富む人材を育成することは、本学の重要な目標の一つとなる。本提案は、可能な限り2008年度内での早期実施が望まれるが、更に発展させるならば、英語研修以外にも、中国語・韓国語・ロシア語・ドイツ語・フランス語・スペイン語等の外国語語学研修プログラムを策定し、本学の特色ある定常事業の一つとして継続の実施が期待される。

### 【注】

- (1) 本稿は、高知大学総合教育センター・修学・留学生支援部門が、2007年3月1～8日に実施した米国東部ニューイングランド地方ボストン近郊大学英語教育事情現地調査に基づき、2007年3月28日に提出した報告書（「2007年3月1～8日実施米国東部ニューイングランド地方ボストン近郊大学英語教育事情現地調査報告」）に加筆・修正を加えたものである。
- (2) Pine Manor College、Suffolk University、Harvard Universityの3大学は、授業終了後及び週末の文化活動カリキュラムとして、留学生のために毎月多様な活動を実施している。実例として、2007年2&3月期に各大学が実施した文化活動計画（有料のものも無料のものもある）を、毎月配布される各大学のリーフレットから転記する。

〈米国大学留学生対象文化活動カリキュラム〉

日	曜日	Pine Manor College (2007年2月例)	Suffolk University (2007年3月例)	Harvard University (2007年3月例)
1	木	Mixed Art Media Exhibit Hess Gallery, Library	Free Books Student Lounge 12:45	
2	金	Fitness Center 1:30-10pm Chestnut Hill Cinema		
3	土	Blue Man Group Charles Playhouse 7 pm		
4	日	“Shear Madness” Charles Playhouse \$10		Do you like Broadway musicals? If so, visit <a href="http://www.telecharge.com">www. telecharge. com</a> for more information
5	月	Welcome New Students! Education Club 7 pm Pres. Dining Room	Conversation Café at Espresso Royale Meet at ELC-3:30	Welcome to NESE Registration Day 8:30-3:00 NESE Registration Exam for new students
6	火	ELI Basketball, 13:30 Gym, Tues/Thurs African Head Wrap, 7 pm Campus Center	Ice Skating at the Frog Pond at ELC 3:30-\$12	Classes Begin Club Selections -12:30 Bank Sign-up -3:30 NESE Night at Rock Bar
7	水	Boston Prudential Sky Walk Boston Celtics Fleet Center 7:30 pm	Sample Cambridge Lesson 3:40-4:30 Free Room 22	Volunteer Orientation-3:45 The MFA is free after 4 pm. NESE Night at Gypsy Bar
8	木	Boston Symphony Symphony Hall 8 pm		Computer Orientation-4:00 Tour of Harvard Univ. -3:45 Go to <a href="http://www.movies.com">www. movies. com</a> to find a movie theater in Cambridge/Boston NESE Night at Rumor
9	金	ELI Wrentham Shopping 1:30 pm Security Booth \$15	VISIT TO NEW ELC SPACE 20 PARK PLAZA AND DRINKS-3:30	New Student Orientation -1:15 Tour of Harvard Square -3:45 Computer Orientation -4:00 NESE Night at Mantra & Venu
10	土	New York City, \$315 PMC Open House, 12:30 pm Ferry Admin		Go to Museum of Science Sign-up in the Happiness Office NESE Night at Mantra, Caprice and Rumor
11	日	New York City, \$315 Mt. Sunapee Ski Trip, \$85	Ski trip Sunapee Mt \$85	Visit Mount Sunapee for a one day ski trip Sign-up in the Happiness Office NESE Night at Saint

12	月	Hip Hop Dance Event 7 pm Campus Center	Movies Meet at ELC 3:30 \$10	MOVIE PARTY 3:30 pm Board Game and Conversation Club-3:30
13	火	ELI Basketball, 1:30 pm Gym Tues/Thurs		Professionals Club (times vary) Am. History Club -3:30 Chess Club -3:30 NESE Night at Rock Bar
14	水	Harvard Square Birthday & Valentine's Day Party	A Taste of Quincy Market -4:30 Meet at ELC, FREE	The MFA is free after 4 pm Museum Club -3:30 NESE Night at Gypsy Bar
15	木	Institute of Contemporary Art Free after 5 pm Dance Ensemble 7:30 pm Ellsworth		Am. History Club -3:30 Shear Madness Show NESE Night at Rumor
16	金	Boston Ballet Wang Center: 8 pm Dance Ensemble 7:30 pm Ellsworth	Tour of Sam Adams Brewery Meet at ELC 4:30- \$2	Midterms Check out the signs around NESE for weekend ideas! NESE Night at Mantra & Venu
17	土	PMC Basketball Game 12:30 Gym	St. Patrick's Day Parade -1:00	Happy St. Patrick's Day! NESE Night at Mantra, Caprice and Rumor
18	日	Wrentham Shopping Outlet \$30.00 Take off Tours	Trip to Newport \$50	Visit Newport, Rhode Island for a one day trip Sign-up in the Happiness Office
19	月	Museum of Fine Arts	Conversation Café at Trident Meet at ELC -3:30	MOVIE PARTY 3:30 pm Board Game and Conversation Club -3:30
20	火	ELI Basketball, 1:30 pm Gym Tues/Thurs		Professionals Club (times vary) Am. History Club -3:30 Chess Club -3:30 NESE Night at Rock Bar
21	水	John F. Kennedy Museum	Institutional TOEIC Test 1:45 pm \$65 6 <sup>th</sup> Floor	The MFA is free after 4 pm Blue Man Group Show Museum Club -3:30 NESE Night at Gypsy Bar
22	木	Photo Exhibit Hess Gallery Library	Institutional TOEFL Test 1:45 pm \$25 6 <sup>th</sup> Floor	NESE Volunteer Trip American History and Politics Club -3:30 NESE Night at Rumor

23	金	Campus Party 10 pm Dining Room		Visit <a href="http://www.fas.harvard.edu/~tickets/">http://www.fas.harvard.edu/~ tickets/</a> for information about Harvard events Trip to 5WITS (an entertainment center in Boston)
24	土	Chinese New Year! Chinatown		Go to the New England Aquarium Sign-up in the Happiness Office! NESE Night at Mantra, Caprice and Rumor
25	日	Mt. Sunapee Ski Trip \$85	Ski trip Sunapee Mt. \$85	Visit Mount Sunapee for a one day ski trip Sign-up in the Happiness Office! NESE Night at Saint
26	月	Museum of Science Omni Theater		MOVIE PARTY 3:30 pm Board Game and Conversation Club -3:30
27	火	ELI Basketball, 1:30 pm Gym Tues/Thurs	Mike's Pastry in the North end Meet at ELC 3:30	Professionals Club (times vary) Am. History Club -3:30 Chess Club -3:30 NESE night at Rock Bar
28	水	Lecture: Cross Cultural Understanding 7 pm Kresge		INSTITUTIONAL TOEFL Museum Club -3:30 The MFA is free after 4 pm NESE Night at Gypsy Bar
29	木			NESE EXIT EXAM -4 pm American History and Politics Club 3:30 NESE Night at Rumor
30	金	[International Club, Every Friday 12 pm Private Dining Room]	Happy Hour at MJ O'Connors Meet at ELC 3:30	FINAL EXAMS Certificate Ceremony NESE Night at Mantra & Venu
31	土		Isabella Stewart Gardner Museum Meet at ELC 1:00 \$12	Visit the Museum of Fine Arts! There is a 1 hour tour given by Museum-trained guides featuring masterpieces from the collections. Visit <a href="http://www.mfa.org">www.mfa.org</a> for more information

- (3) 「学士課程の教育改革2008」により、2008年度から共通教育の科目区分が見直され、従来の「基軸科目」は「初年次科目」に、「教養科目」は「教養科目」と「共通専門科目」に、「基礎科目」は「共通専門科目」に改変された。また、「TOEIC 英語」のように新設されたものもある。

科目区分	分野	授業題目	単位数
初年次科目	na	「大学英語入門」	2
		「英会話」	2
教養科目	外国語	「教養英会話」	2
		「リーディング・スキル」	2
		「ライティング・スキル」	2
		「TOEIC 英語」	2
共通専門科目	外国語	「基礎教育英語」	2

- (4) TOEFL テスト (Test of English as a Foreign Language) は、1964年に米国非営利教育団体である ETS (Educational Testing Services) が、英語を母語としない人々の英語能力を測定する目的で開発したテストで、約110ヶ国、6000以上の機関で英語運用能力の証明として使われている。現在は2005年9月に米国より導入（日本では2006年7月）された新形式の TOEFL-iBT (internet-Based Test) となっており、高知大学は2006年10月から TOEFL-iBT 実施会場となった。本学が受験会場として実施した TOEFL-iBT は、本学の学生だけでなく全国から来た受験者170名以上が受験しており、今後も定期的実施される。

ふじさき よしこ  
(高知大学人文学部准教授)